



一〇九二九
一三〇
一三〇
一三〇
電信所 受
(一一一五〇) 災一〇

第五戦隊司令官

大臣、四艦隊長官(四水戦隊司令官(九戦隊司令官))

統監(一、二艦隊長官、大要司令官)

機密第六一番電

初雪曳航家午前十一時ノ位置大間崎燈臺ノ二八本度六渚曳航状態良好
午前九時大湊ノ曳船來會シ續行中勿論初雪薄雲ハ午后七時大湊着ノ豫
定天候快晴眺果良好海上平穩風向S風力三米「ウネリ」ナシ妙高ハ
陸奥海灣入口ヨリ横須賀ニ回航ス。

二九一一三〇

軍務局長

秘



一九二九

不明
妙高發
電信所受

(二一九七) 災一〇

第五戰隊司令官

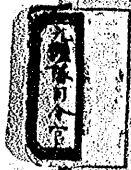
大臣、一艦隊、四艦隊各長官
統監、大湊、九戰隊、四水戰各司令官

機密第六三番電

初雪曳航隊午後二時ニ於ケル位直明
神崎燈臺ノ五十二度三海里曳船
状態良好天候以晴海上平穩午後七時
大湊着ノ隊定、妙高ハ午後二時
横須賀ニ向フ。

二九一七三

2010



一〇九

二七 二〇〇七
二八 〇二四〇

天龍發
電信所受

(一九九六) 災一〇



臣、(四水戰司令官)

統監、四戰隊長官

(木曾艦長)

第九戰隊司令官

機密第三二番電

午后八時ノ位置北緯四十度四十九分、東經百四十六度二十五分卅秒
夕霧曳航狀態良好、斜路二百八十度、實速 五節。

二七一二〇〇〇



一〇九二八

〇〇〇五 北 上 發
〇一四〇 電信所受

(一九四〇)

第九戰隊司令官

大臣 四艦隊長官 (四水戰司令官)
統監 木曾艦長

機密第三三番電

午後零時四十度五十三分北一四五度四七分東(長濤アリ)實速五節異狀無シ、第五
戰隊及初雪六〇度方向約一〇哩ヲ同航ス。

二八一〇〇〇〇



一〇九二八

〇四〇五

北上發

(一九八九)

〇六四〇

電信所受

第九戰隊司令官

大臣、第四艦隊長官、天龍艦長
統監、四水戰司令官、木曾艦長

機密第三四番電

午後四時ノ位置北緯四〇度五五分東經一四五度一五分夕霧曳航中狀態
異狀無シ。

二八一〇四〇〇



一〇九二八

〇八〇五

北上 發

(二〇三九) 災一〇

一二五一

電信所受

第九戰隊司令官

大臣、四艦隊長官、
四水戰、大要各司令官、
統監、木曾、天龍各艦長

機密第三五番電

二十八日午前八時位置、

北緯四十一度東經百四十四度四十七分、航狀態良好、航速五、七、
節午前六時頃ヨリ濃霧襲來霧中航行中。

二八一〇八〇〇



一〇九二八
一〇一〇 北上 發
一三一九 電信所受
(二〇四三) 災一〇

大 臣、
四艦隊長官、
大要、四水戰各司令官、
木曾、天龍 各艦長

統 監、

機密第三六番電

第九戰隊 (木曾、天龍) 夕霧、天霧午前十時ノ位置、
北緯四一度三分東經一四四度三〇分針路二八〇度雷速力五、五節曳航狀
態良好、風向東、風力三海上平穩ナルモ視界百米霧中航行中、木曾ハ引
續キ夕霧ヲ艦首曳航ヲ試ミツツアリ。

ニハ一〇一〇



軍務局長 為

本電時刻帳

一〇九二八
一六四一 電信所受
一三二一八 北上發
(二〇五九) 災一〇

第九戰隊司令官

四水戰、大要各司令官

四艦隊長官 (聯合艦隊參謀長)

大 臣
統 監
天龍、木曾各艦長

機密第三七番電

一、第九戰隊「木曾」、天龍、夕霧、天霧午後零時ノ推定位直、
北緯四一度四分東經一四四度一七分針路三八〇度音速力五、五節曳航
状態良好霧中航行中明朝午前六時尻矢崎ノ九九度三十湮附近ニ達スル
豫定、

二、木曾ハ昨日來ノ夕霧艦首曳航ニ努力中ノ所今朝午前九時二十分ワイヤ
一、取付ノ儘夕霧艦首沈没セルヲ以テ積須賀ニ回航セシム沈没位置、
北緯四十度三十分、五第經百四十七度零分、二。

ニ八一三〇〇



軍務局長

一〇九二八 一七二〇 北上 發
一九五七 電信所 受 (二一〇七) 災一〇

第九戰隊司令官

大臣、四艦隊長官
統監

機密第一番電

一、夕霧曳航隊午後四時ノ位置北緯四一度四分東經一四三度四五分曳航

狀態良好

二、同地點附近初雪曳航隊方向ヨリ漸次夕霧曳航隊方向ニ針路二三〇度

ニテ近接シ來レル外國商船アリ國籍希國船名符字SVAN^出地^晚香港坡
行先上海。

二八一六四〇



一〇九二九

二一〇五 北上 發
二一二九 電信所受

(二一七九) 災一〇

大臣、
統監、

(大要、四水戰司令官)

第九戰隊司令官

機密第四二番電

午後八時夕霧曳航隊大間崎燈臺ノ三百三十八度五、五哩實速力
三節乃至一節海上平穩異狀ナシ明朝午前十時大湊入港ノ豫定。

二九一二〇三〇



一〇九二九

三〇

二〇〇〇
〇一三二

北上 發
電信所受

(二〇九〇) 災一〇

九戰隊司令官

大臣、四艦隊長官（聯合艦隊參謀長）

統監、（四水戰、大要）

機密第四三番電

午後八時夕霧曳航隊北緯四十一度十三分東經百四十三度十八分海上平穩
異狀無シ、實速力六節外國商船ハ二三^百十度針路ニテ視界ヲ去レリ、
初雪隊三百度方向十湮ヲ同航視界内ニアリ。

（註）本電翻譯不能問合セソタテ遅延ス

二九一二〇〇〇



一〇九二九

〇〇一〇
〇一五八

北上發
電信所受

(二〇九一) 決一〇

九戦隊司令官

大臣、四艦隊長官

統監、(聯合艦隊參謀長、西水城、大婁)

機密第四五番電

夕霧曳航隊二十九日午前零時ノ位置北緯四十一度二十二分東經百四十
二度四十八分曳航狀態良好異狀無シ
初雪曳航隊艦首一萬米視界内ニアリ。

二九一〇〇〇〇



一〇九二九

〇四四五 北上發
〇五一六 電信所受

(二一二七) 火一〇

第九戰隊司令官

大臣、四艦隊長官

統監、(大要、四水戰各司官)

機密第四六番電

午前四時夕霧曳航隊尻矢崎燈臺ノ九十七度三十浬海上平穩異狀無シ
尻矢崎ノ光芒ヲ認ム。

二九一〇四三〇



極秘

一〇九三〇

〇〇〇五 北上 發

二一九五

（災一〇

〇五四六 電信所受

二一九一

第九戰隊司令官

大臣、四艦隊長官

統監、(大婁、四水戰司令官)

機密第四七番電

午前零時夕霧曳航隊大間崎燈臺ノ二五七度四、五湮平櫛異狀ナシ實速一節乃至三節。

三〇一〇〇〇〇

機密第四七番電

午前四時位直明神崎燈臺ノ四十度三湮實速五節風向南東風力八米波靜力曳航狀態良好。

三〇一〇〇〇〇



一〇九二九

〇九二五
一三〇五

北上發
電信所受

(二一四二) 災一〇

九戰隊司令官

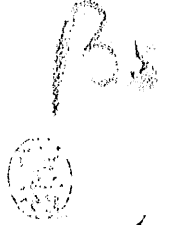
大臣、四艦隊長官

統監部、(大要、四水戦各司令官)

機密第四七番電

夕霧曳航隊午前八時尻天崎燈臺ノ六十三度十一、五漙天氣晴朗海上
穩異狀ナシ實速六節。

二九一〇九〇〇



一九三〇

一一二二 北上發
一三四八 電信所受

(二二二二八) 災 一〇

第九戰隊司令官

大臣 四艦隊長官 (四水戰司令官)
統監 五戰隊司令官

機密 第九番電

午前十一時夕霧無事大湊内港ニ入港ス、乗員一同元氣旺盛ナリ。

三〇一—二二〇



一〇九二九

一三〇〇 北上發
二〇〇七 電信所受

(二一七五) 災一〇

第九戰隊司令官

大 臣、四艦隊長官
統 監、大要司令官
(四水戰司令官)

機密第四九番電

夕霧曳航隊ノ位置尻矢崎ノ三三五度十三、五湮針路二四〇度逆潮相當強ク
實速三節風向東南風力九曳航狀熊良好異狀ナシ、大湊要港部ヨリ派遣ノ曳
船一隻來會續行ス。

二九一—二三三〇

一〇九二九

一七〇〇 北上發
一九三七 電信所受

(二一七三) 災 一〇

第九戰隊司令官



四艦隊長官 (大要司令官)
天龍、木曾艦長

機密第五〇番電

夕霧曳航隊午後四時ノ位置大間燈臺ノ五八度五、六淫、
曳航狀態良好實速七節港務部曳船續航中。

二九一六〇〇

軍務局

極秘

一〇九二九

一七〇〇

北上 渡

(二一八四) 決一〇

二〇二〇

電信所受

九 戦 隊 司 令 官

大 臣、四 艦 隊 長 官 (大 妻 司 令 官)

統 監、(天 龍、木 曾 各 艦 長)

機 密 第 五 〇 番 電

夕 霧 曳 航 隊 午 後 四 時 ノ 位 置 大 間 燈 臺 ノ 五 十 八 度 五、六 埋 曳 航 狀 態
良 好 實 速 力 七 節 港 務 部 曳 船 續 行 中。

二 九 一 一 八 〇 〇

AB

一〇九三〇

一四〇〇
一五二四

北上發
電信所受

(二二三三八)



第九戰隊司令官

大臣、各鎮、四艦隊各長官
統監、(木曾、天龍各艦長)

機密電報 (夕 九一)

至急

第九戰隊 (木曾、天龍缺) 須賀三問ヶ大湊發、二日午前十時着ノ豫定。

三〇一四〇〇

0126

三水城司令印

極秘

一〇九

二六 二三三〇 鬼怒發
二七 〇一五〇 電信所受

(一八一六) 災一〇

三水戰司令官

大臣、佐鎮、四艦隊長官
統監、赤軍審判長

機密第三二番電

至急

傳

本日午後二時五十分波浪ノ爲陸月艦橋大破其ノ際航海長海軍大尉坂井倉一殉職、審判官前島壽英少佐、松枝大尉、司令井原中佐負傷操舵裝置羅針機破損單獨航行不能ニ付帆風ヲ以テ嚮導楯須賀ニ回航セシム午後十一時鬼怒ノ位置四十度十分北百四十五度五十五分東。



三浦局長

一〇九二七

〇六〇〇

鬼怒發

(一八九九) 災一〇

一五〇五

電信所受

第三水雷戦隊司令官

大 臣、横鎮、佐鎮各長官

統 監、四艦隊長官

機密第三八番電

至 急

主急

當隊風雨ニ依ル損傷狀況次ノ如シ、
 一番隊菊月艦橋硝子破損シ驅逐隊司令重症菊月驅逐艦長負傷且カツター
ダビツト折損四重油タンク浸水シ單獨須賀軍港ニ回航セシメ翌月夕月
 通信不能ニシテ狀況判明セズ翌月陸月艦橋大破航海長殉^外驅逐隊
 司令以下數名重症艦橋縫針儀操縱装置及無線受信機全部破損單獨航行不
 能ニ付三日月ヲ附シテ横須賀軍港ニ回航セシム如月後部水雷科倉庫浸水
 卯月彌生通信不能ニシテ狀況判明セズ三番隊秋風探信儀故障カツター一
 流失セリ帆風艦橋硝子破損羽風損傷無シ。

二七一〇六〇〇

↑ 二番不明

⊙ 一隊不明



報訂正

電信課

一、關係電報

九月二十七日第三水雷戰隊司令官

機密第三八番電

二、訂正事項

本文第四行目ヲ左ノ如ク訂正ス

「通信不能ニシテ狀況判明セズ三日月損傷無シ二番隊月艦橋大破航海長殉職并原驅逐隊」

三、訂正理由

問合セノ結果

四、訂正要求者

電信課



大臣、横鎮長官、佐鎮長官
統監、四艦隊長官

三水戰司令官

一〇九二七

一七一八

電信所受

一一一〇

鬼怒發

(一九一七)災一〇

機密第一番電

至急

午前十時三十分彌生ノ消息ヲ得タリ、消息不明ノモノ卯月ノミ三日月艦

橋破損砲術長負傷入院ヲ要ス

夕月艦橋硝子破損無線送受信機故障通信不能

帆風錨鎖庫破損侵水アルヲ認メ修理中。

二七一二二〇



秘

一〇

九二八

一一三五

電信所受

一一〇〇

鬼怒發

(二〇三三)

災一〇

第三水雷戰隊司令官

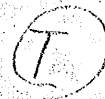
大臣、聯合艦隊長官

統監、第四艦隊長官

機密第五五番電

本日午前六時五〇分三七度九分北一四四度七分東ニ於テ空中線ヲ多數掲揚セル英國汽船(一桁字不明船名不詳)一隻五〇度方向ニ航進セルヲ認ム。

二八一〇〇



一〇九二七
不明
卯月發
一八四五
電信所受

(一九三三) 災一〇

卯月 馳逐艦長

足 柄
鬼 怒

夕 ナ 四 三

傍 受

吾レ一六〇〇時ノ位置北緯三十九度十八分、北百四十八度三分、
東針路二百四十度、速力十八節、短波送信機ノミ使用可能トナル。



極秘

〇九二八

一四三〇

陸月發

一五〇五

電信所受

(二〇五四) 災一〇

大臣、佐鎮長官

三水戰司令官

統監、四艦隊長官

第三十驅逐隊司令

機密第一番電

其ノ一、二

二十六日午後二時三十分陸月大波浪ノ為前艦橋破壊石ニ依リ死傷者ノ程度及氏名、

陸月航海長大尉坂井倉一、頭蓋骨折危篤同日午後六時十分死亡、左速力燈當番三等水兵米玉利靜頭蓋骨折重傷、司令中佐井原美岐雄全身打撲傷上唇裂創、水雷長大尉松枝司藏肋骨骨折上唇裂創、審判官少佐前島壽英左脛骨骨折顔面挫創艦長砲術長掌水雷長及下士官兵十名輕傷艦破損ノ情況左ノ如シ、

- 一、前艦橋前部壓壞艦橋機械室間通信器ヲ除ク諸裝置全部破損、
- 二、主砲指揮所前部防波板壓壞測距儀及信號用探照燈破損、
- 三、前部海圖室前方隔壁壓壞同室裝備ノ無線電話機破損、
- 四、一番聯裝發射管橋歪曲、

五 通船ヲ除ク短艇全部破損使用不能、
六 魚雷運搬車全部流失、
七 其ノ他上甲板構造物相當ノ被害アリ。

ニハ一四〇〇

極秘

極

一〇九 二八 二二〇〇 羽黒 發
二九 〇二三五 電信所受 (二〇八七) 災一〇

羽黒艦長

本總務部長(五戰隊司令官)

機密第一六番電

羽黒機密第一五番電追加、
初雪切斷部ハ四六番ビーム附近(艦橋構造物ノ直前)甲板ニ垂直ニシテ
水線下外鉸ノ垂下リモノナシ上甲板ノ垂下リタルモノ三呎ノモノニケ所

二八一三三三〇



一〇九二九

〇八二〇
一〇二六
羽黒 發
電信所受

(二一三二) 災一〇

羽黒 艦長

艦本總務部長(五戰隊司令官)

機密第一七番電

機密第一六番電追加初尋操舵装置並速力通信装置故障ナシ。

二九一〇八〇〇

電報訂正
電信課

一 關係電報

九月二十八、二十九日

羽黒 艦長

機密第一六番電

二 訂正事項

取俊ノ行

「外飯ノ垂下リモノナシ」トアルヲ

「外飯ノ垂下リタルモノナシ」ト訂正ス

三 訂正理由

印字ノ誤リ

四 訂正要求者

電信課

一〇九二九 一八五〇 羽黒發
 二一三五 電信所受 (二一八五) 災一〇

極

羽黒艦長



四艦隊長官 (艦本總務部長、大要司令官)
 五戰隊司令官 (第四水雷戰隊司令官)

機密第一八番電

初警ヲ見就午後六時大湊着、任務終了、途中故障無ク初警ノ状態變化無シ、明朝横須賀ニ回航ノ豫定。

二九一八二〇



一〇九二六

不 明 那 珂 發
電 信 所 受

(一〇八一) 災一〇

第四水雷戰隊司令官

統 監、五戰隊司令官

四艦隊長官、

機密第三〇番電

緊急

夕霧、初等艦首切斷夕霧ハ那珂監視中

傍受

直不明、白雪、潮、

白雪小損アリ風ヲ背ニシテ

航行中

註以下未着

極秘

一〇九二六

一九〇〇
一九四〇

那珂
電信所受

(一八〇〇) 災一〇

統監、四艦隊長官

機密第三一番電

至急

那珂以外ノ當隊驅逐艦ハ演習參加危険ト

傳受

二六一一九〇〇

(T)

(T)

軍務局長

[Handwritten signature]



九二七

〇〇〇〇
〇〇三五 那珂發
電信所受

(一八六九) 災一〇

極

統監

四艦隊長官

四水戰司令官

機密第三三番電

[Large handwritten character '傍' (Hana) with a flourish]

夕霧初雪艦首切斷ハ衝突ノ結果等トシテ發表セラルルヲ可ナリト

認ム、

右意見具申ス。

二六一二〇〇〇

極秘

軍務局長

一〇九二七

三五〇 那珂發
〇二〇五 電信所 受

(一八二三)災

第四水雷戰隊司令官

大臣、横鎮、吳鎮
統監、四艦隊
各長官(軍務局長)

機密第 三五 番電 (其ノ一) 至

至急

當隊廿五日午前六時函館發第二期到丸演習發動點同ヶ航行中廿六日
午後猛烈ナル颶風(最高風速卅五不秒波高約二十米)ニ會シ針路百六
十度速力八節ニテ避航中午後五時以北緯四十度十分、東經百四十六度
五十四分附近ニ於テ初雪及夕霧ハ波浪ノ爲艦首部切斷同部沈没セリ、
兩艦共目下大ナル浸水ナク明朝迄沈没ノ恐レナキ見込、
夕霧ハ那珂ニテ初雪ハ白雲、潮ニテ各々監視中、
明朝波靜マルヲ待チテ曳航ノ豫定。

二六一二二〇〇



一〇九二七六
二三五五 那珂 發
〇一〇五 電信所受
(一八五〇) 災一〇

四水戰司令官

大 臣、横 鎮、吳 鎮
統 監、四 艦 隊
各長官 (軍務局長)

至
至急

機密第 三五 番電

其ノ二

尙那珂ノ外當隊自余ノ諸艦モ相當ノ損害アリ高速發陣危險演習參加
不能卜認ム夕霧行衛不明者二十二名「一語不明」二「一語不明」。

二六一二〇〇

一〇九二七

〇二三〇 那珂 發
〇五五三 電信所受

(一八二八) 災一〇

極秘

第四水雷戰隊司令官

大臣、橫、吳各鎮長官
統 艦、四艦隊長官

機密第三七番電

其ノ一、二

至
至
急

一、初雪、夕霧以外富隊各艦ノ損害狀況左ノ如シ

白 雪、夕 霧、ハ 艦 橋 ヨリ 前 方 ニ 於 テ

潮、戰雲ハ艦尾ニ於テ何レモ船体屈曲各艦共無事ヲスレバ船体切斷ノ

アリ那珂、天霧、白雲ハ損害輕微嗜、薄雲ハ今ノ所無線連絡不良ノ爲

況不明

二、情況右ノ如クナルヲ以テ各艦逐艦共次回荒天來前横須賀ニ回航ノ要アリ

モノト認ム

尚那珂ハ途中萬一ヲ顧慮シ右各艦護衛ノ要アリ。

二七一〇二三〇

軍務局長

一〇九二七

〇五五〇

那珂發

(一九一八) 災一〇

一七二一

電信所受

第四水雷戰隊司令官



大臣、横鎮、吳鎮、佐鎮各長官
統監、(四艦隊長官)

機密第三九番電

曙八三番砲塔附近船体變形セル外士官至附近モ一般ニ弛緩ス、
薄雲ハ損害輕微。

117-0410



一〇九二八

〇九三五 那珂 發

一一三一 電信所受

(二〇三二) 災一〇

第四水雷戦隊司令官

省副官

横領長官

四艦隊長官

統

横港務部

監

長

機密第五二番電

那珂白雪ハ今夜午後十時頃第七驅逐隊、第十二驅逐隊（薄雲缺）ハ明二十九日早朝横須賀入港ノ豫定。

ニハ一〇九三〇



一〇九二九

一〇四五 那珂 發
一一一三 電信所 受

(二一三三) 災一〇

第四水雷戰隊司令官

大臣、横濱、吳鎮、四艦隊各長官、五戰隊司令官

統監、十一驅逐隊司令、羽黒、大井、夕霧、薄雲各艦長

機密第六五番電

第二戰隊護衛ノモトニ第七驅逐隊第十二驅逐隊(薄雲缺)午前六時
三十分横須賀着。

二九一七三〇

軍務局



第一



一〇九二八

〇九〇五 妙高 發
〇九五 電備所 受

(三〇一六)

第四水雷戰隊司令官

大臣、横 鎮

統監、四艦隊

各長官

夕ナニ九

至急

傳義至殿下ニハ極メテ御元氣ニテ御勤務在ラセラル。

一〇九二七

〇〇一〇 那珂 發
〇六四〇 電信所受

(一八三四) 災一〇

第四水雷戰隊司令官

大臣、横領長官、人事局長
統監、四艦隊長官、(軍務局長)

夕ナ 三八

一、夕霧ニ於ケル准士官以上負傷者左ノ通り

壹岐大尉 (二二〇〇) (稍々重傷)

前川大尉 (一九五三) (稍々輕傷)

多田機少佐 (キ四八六) (輕傷)

二、夕霧准士官以上行衛不明者無シ

一〇九二七

〇〇三〇
〇三五四

那 邨 發
電 信 所 受

(一八一七) 災一〇

大臣、横、吳
統 監、四艦隊
各長官

第四水雷戦隊司令官

タ ナ 六 三

至急

初雪行衛不明者左ノ通り(計二十四名)

一 吳鎮在籍者(二十三名)

一曹 副シセトナイ、ホリシンジ、

二曹 ハシモトツルヲ、マツサヤマツヲ、イカウキヨシ

一水 トヨシマクシヲ、ワタナベカナミ、ニシコリソウザウ

一主 ヤマダゴロウ、ヤマダチウノスケ、

二水 サカモトマサヲ、ツシマサヲ、トネレウサク、タナカケンジロ

タケウチヤスゾウ、マツキマサジラウ、

(T)

三水

イワタメイギ、クロザキ、ヒサク、カケヤゲンゴ
シミズゼンイチ、ノムラヨシヲ、ハセガワカツジ、
ヒロナカマサノブ

二、横鎮在籍者（一名）

一、曹タナカカツヲ（審判）

(J)

一〇九二九

〇五五〇
〇八三九

潮 發
電信所受

(一一一一一) 災一〇

七 驅 逐 隊 司 令

大 臣、
統 監、
橫、吳鎮各長官

夕 六 處

七 驅 逐 隊、十二 驅 逐 隊 (薄 雲 映) ヲ 率 領 須 賀 着、〇 五 五 〇 時。

一〇五二七

〇四四七 那珂 發
〇七一三 電信所受

(一八四一) 災一〇

四水戦司令官

大臣、横鎮長官

統監、四艦隊長官

タナセニ

至急

至急

一、夕霧下士官兵遭難者左ノ通り

(一) 行衛不明者 (二十八名)

- 一曹 ヒシマコウジユ、アペイツヲ、ハボワタツジ
- 二曹 オカヘタシツブ、ワウオロシロヨリスケ、サトイレウジ
- 三曹 サトリハルキ、マスマタケヲ、キムラゼリニ
- 一水 ハチヤマササヲ、スカノコリキチ、ニシマキ一三三、
キクムチシゲギソウ、ツトウヨネ三三三
- 二水 ウタワフサジ、ヒライテサダヲ、スズキンゲキ、
チカザワカホル、アサクフセウゴ、ススキセイソウ、
タキサウ三口ウ、イシハシコウタ白ウ、
- 三水 サクチマサアキ、サイトウトラヲ、コマツヒラジ

三水 カトウヘイソウ、ナカムラトウジ
三主曹 ヤマダトリノスケ

(二) 重傷者 (二名)

- 一水 シオアツ三ニウ
- 二水 スズキシジウコ
- 三 准士官以上ハ既報ノ通り。



一〇九二七

〇八二七

那珂發

〇九〇五

電信所受

(一八六一) 災一〇

第四水雷戦司令官

大臣、横領長官

統監、四艦隊長官

夕ナハニ

夕ナハニ報告夕暮行衛不明者中、三水カトウヘイソツハ生存セルコト判明行衛不明者計二十七名トナル。